

報道提供資料
令和4年1月18日
学校名 広島県立宮島工業高等学校
担当者 教頭 岩井 淳
電話 0829-55-3019
課名 高校教育指導課
担当者 主査 中村 幸子
内線 4998
直通電話 082-513-4998

1/24(月)オンラインで教育長に報告

宮島工業高等学校の生徒が全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会で、メイ・ウシヤマ賞を受賞しました！

県立宮島工業高等学校定時制の生徒が、令和3年度第69回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会に広島県代表として出場し、「メイ・ウシヤマ賞」を受賞しました。大会の受賞報告とともに、「行きたくて、生きたくて、生きてやる。」と題して発表した内容と大会に参加して考えたことについて、教育長に報告します。

1 教育長訪問について

- (1) 日時 令和4年1月24日(月) 13:30～14:00
- (2) 場所 県庁東館4階 教育長室
(広島市西区基町9-42)
宮島工業高等学校
(廿日市市物見西二丁目6-1)
- (3) 参加者 機械科4年

はまだ	ゆうま
濱田	勇磨
校長 あさくら	かずたか
朝倉	一隆
教諭 にしもと	あきお
西本	明生



【発表大会の様子】

2 大会の概要について

- (1) 日時場所 令和3年11月21日(日) 六本木ヒルズハリウッドプラザ
- (2) 大会趣旨 学校生活を通して、感じ、学んだ貴重な体験を発表し、多くの人々に感動と励ましを与えることを目的とする。
- (3) 参加者数 58名

3 発表者より

令和3年10月9日(土)に開催された広島県予選において、広島県代表として選ばれて、全国大会へ出場しました。

発表内容は「行きたくて、生きたくて、生きてやる。」と題し、高校入学後、骨肉腫を患い、手術後のつらい日常生活、学校での苦労、そしてそれらを周囲の人達のサポートによって乗り越えていったことについてまとめたものです。



【メイ・ウシヤマ賞の賞状等】